

7月臨時教育委員会議事録

1 日 時 令和2年7月30日（木）午前10時00分から午前10時15分

2 場 所 宗像市役所 本館3階 304会議室

3 出席委員	委員	宮司葉子
	委員	大庭多美枝
	委員	石丸哲史
	委員	釜瀬計
	教育長	高宮史郎

4 その他の出席者 教育子ども部主幹指導主事安河内友美、教育政策課長中野道子、教育政策課参事兼社会教育主事久保謙司、教育政策課指導主事村上暢崇、教育政策課指導主事川原慎一郎、教育政策課指導主事名切太志、教育政策課政策係長福永貴志、教育政策課政策係主任主事飯野佳代
※傍聴 9人

5 議案

① 議案第11号 令和3年度使用第3地区中学校教科用図書の採択について《承認》

【高宮教育長】議案第11号、令和3年度使用第3地区中学校教科用図書の採択について、事務局から説明をお願いします。

【教育政策課長】議案第11号、令和3年度使用第3地区中学校教科用図書の採択についてご説明します。提案理由は、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第5項の規定に基づきまして、令和3年度から使用する中学校の教科用図書の採択を行うものでございます。それでは、採択までの経緯についてご説明します。3ページをご覧ください。まず、組織でございますが、右側の県の調査研究協議会と左側の地区別採択協議会の2つの組織がございます。図右側の調査研究協議会は、福岡教育事務所管内の市町の教育委員と教員で構成されております。宗像市からは釜瀬教育委員に委員となっていただいております。4回の会議のうち、4月20日のC会議は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、書面での協議となっております。この調査研究協議会において調査研究されたものが、地区別採択協議会、図で言うとF会議からG会議に報告という矢印が出ておりますが、この流れで報告されております。宗像市と福津市は第3地区採択協議会を立ち上げておりまして、宗像市からは高宮教育長と大庭教育委員、福津市からは柴田教育長と今村教育委員が委員となっております。採択協議会の下部組織として調査研究を行う選定委員会がありまして、校長、教頭、教員、学識経験者、保護者代表で構成され、会

議を開催しております。第3地区採択協議会におきましても、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、A会議とB'会議が書面での協議となっております。B会議では事務局である福津市の担当者が教科ごとに説明を行っております。先ほどご説明しました県の協議会の結果を参考に、各教科で調査会議であるH会議を開催し、福岡県教育委員会から出された令和3年度使用義務教育諸学校教科用図書採択基準及び選定仕様に基づいて3回程調査研究がなされております。総括部会I会議で3者に絞ったものを採択協議会のJ会議で報告し、採択協議会の親会で3者の中から1者を選定しております。また、選定に際し、宗像市及び福津市内で6月12日から7月1日まで教科書の展示を行いました。閲覧者は、宗像市役所11人、自由ヶ丘中学校0人、宗像市民図書館本館1人、福津市役所5人、津屋崎中学校0人、福津市立図書館7人、合計24人の閲覧がございました。閲覧に伴い15件の意見書が提出されており、その内容も協議会に報告をした上で選定を行っております。また、宗像市及び福津市の中学校に対して意見を求めておりましたが、提出はございませんでした。説明は以上です。採択協議会での選考につきましては、教育長より報告をお願いします。

【高宮教育長】それでは採択協議会で1者に選定した理由を報告して参ります。10教科16種の図書が決定されておりますので、1種ずつ選定理由についてご説明をいたします。まず、国語は「光村図書」。主な選定理由は、話し合いの動画や思考ツールが紹介され、言語活動の手立てが豊富である。次に書写、「教育出版」。学びの流れがあり、学習しやすい。教科書に直接書き込め、自分の字を視覚化できる。社会、地理的分野は「日本文教出版」。地域的課題を的確に捉えた教材化がなされているため、動態地図としての学習ができる。また、テーマの中に地球的課題が示されている。次に社会、歴史的分野は「帝国書院」。タイムトラベルがさらに充実し、単元の導入や単元を貫く問い合わせが設定できる。また、小学校で学んだことが記載されている。社会、公民的分野は「日本文教出版」。毎時間ごとの「学習課題」及び「見方・考え方」で学習の見通しが立ち、「確認」「深めよう」で適切に振り返りができる。地図は「帝国書院」。国名・首都名に縁取りや枠組みがあり見やすい。また、歴史にかかわる地名や世界遺産の表示がある。鳥瞰図がわかりやすい。また主題図がわかりやすく授業で使いやすい。次に、数学は「啓林館」。見方・考え方における工夫があり、深い学びが実現できるよう配慮されている。理科は「東京書籍」。フローチャートにより、探究活動が進めやすく、自己の変容を知ることができる。音楽、一般は「教育芸術社」。編集者が一流の芸術家である。QRコードが各ページに入っている。新しい音楽が取り入れられている。糸とじで中央から開きやすい。音楽、器楽合奏は「教育芸術社」。打楽器の種類が多く紹介されている。リコーダーのソプラノ・アルト両方の楽譜が並列して記してある。中央から開きやすいため、譜面台に乗りやすい。美術は「光村図書」。全ての題材において鑑賞と表現が一体的に学習できる構成がとられ、学習の流れがわかりやすく示されている。技術・家庭、技術分野は「教育図書」。めあてとふり返りがマークで示され、問題解決の学習の流れが明確であり、指導と評価の一体化

の工夫がある。技術・家庭、家庭分野は「教育図書」。めあてとふり返りや「話し合ってみよう」などがマークで示され、問題解決の学習の流れが明確であり、指導と評価の一体化の工夫がある。保健体育は「東京書籍」、生徒の興味・関心を高め、問題解決的な学習への配慮がなされ、総合的に活用しやすい。外国語、英語は「東京書籍」。版型A4に変更。1ページ1時間を基本にまとめられている。小学校の学びを生かした配列、自己表現力を身につけるプログラム設定等に工夫がある。道徳は「東京書籍」、多彩な教材とともに附属の心情円やボードを使って、考えを深め議論する学習ができる。以上です。それではご意見ご質問等ございませんでしょうか。

【各 委 員】特にありません。

【高 宮 教 育 長】それでは承認いただける方は挙手をお願いいたします。

【各 委 員】はい。(挙手)

【高 宮 教 育 長】全員賛成で議案第11号は承認されました。

【教育政策課長】今回の教科書採択に関しましては、福津市でも本日7月30日に教育委員会が開催されております。また採択内容については、9月1号の広報紙及び市ホームページに掲載し、速やかに周知したいと考えております。以上です。

【高 宮 教 育 長】次回開催予定日は、令和2年8月18日火曜日の午前10時から301会議室にて開催します。

令和 2 年 8 月 18 日

高宮史郎

釜瀬 計